

演奏学科教授 澤脇 達晴

### 1. 研究活動

演出家中村敬一のオペラレクチャーコンサート	2015. 4. 5	浜松勤労会館Uホール	蝶々夫人より2幕 バタフライとシャープレスの二重唱 バタフライ：大石真喜子、シャープレス：澤脇達晴
オペラ「桜幻想」	2015. 5. 16	名古屋市芸術創造センター 主催：名古屋演奏家ソサエティー	指揮：金丸克己、演出：淵本晴都子、ピアノ：北川美晃、エレクトーン：亀井杏奈、代官役：澤脇達晴、代官奥方：浅井恵子、桜呼：出田光代、他

バリトン 澤脇達晴とフルート古川はるなジョイントコンサート 静岡プロムジカの会2016シリーズ	2015. 5. 23	静岡ルードヴィッヒホール 主催：ルードヴィッヒ学院	美しき5月に、日曜日、わが憧れを知る者のみ、かんぴょう、平城山、落葉樹 中田喜直作曲 海4章、サンタルチア、帰れソレント、フニクリフニクラ他
備後真夏の第九	2015. 7. 5	福山市リーデンローズホール 主催：福山シティオペラ	指揮：高谷光信、ピアノ：江口玲、合唱：福山第九を歌う会 ソリスト；ソプラノ：池田理代子、アルト：藤井文子、テノール：秋川雅史、バス：澤脇達晴
魔笛	2015. 8. 23	伊丹市アイフォニックホール 主催：みやこオペラ京都	指揮：金丸克己、演出：澤脇達晴、ピアノ：西尾麻貴、合唱指揮：高谷光信 配役：ザラストロ：木戸健太、タミーノ：小林俊、夜の女王：柴山愛、パミーナ：藤村江李奈他
オータムコンサート	2015. 11. 21	名古屋市中電ホール 主催：名古屋演奏家ソサエティー	オペラ「蝶々夫人」から蝶々夫人とシャープレスの二重唱 シャープレス：澤脇達晴、蝶々夫人：山本桂子
第九演奏会	2015. 12. 27	長良川国際会議場メインホール 主催：ウィーン岐阜合唱団	1部 オペラ「フィガロの結婚」より 独唱：澤脇達晴 もう飛ぶまいぞこの蝶々 2部 第九演奏会4楽章 ソプラノ：広瀬美和、アルト：伴和子、テノール：大川晶也、バス：澤脇達晴 指揮：平光保、合唱：ウィーン岐阜合唱団、演奏：ウィーン岐阜管弦楽団
名古屋二期会 ニューイヤーカーコンサート	2016. 1. 9	愛知県芸術劇場コンサートホール 主催：名古屋二期会	指揮：園田隆一郎、演奏：名古屋二期会管弦楽団 オペラ「椿姫」より ヴィオレッタとジェルモンの二重唱 {天使のような清らかな娘~} ヴィオレッタ：小坂井直美、ジェルモン：澤脇達晴
三河市民合唱クラブ第2回演奏会	2016. 1. 31	ライブポートとよはし 主催：三河市民合唱クラブ	オペラ「椿姫」より 2幕2場 指揮：近藤恵子、演出：村上裕二、ピアノ：平尾裕子、ヴィオレッタ：加藤智子、アルフレード：中井亮一、ジェルモン：澤脇達晴他 合唱：三河市民合唱クラブ
第九演奏会	2016. 3. 6	刈谷市総合文化センター 主催：刈谷市第九合唱団	指揮：武藤英明、ソプラノ：基村昌代、アルト：谷田育代、テノール：大久保亮、バス：澤脇達晴、合唱：刈谷第九合唱団、演奏：刈谷市民管弦楽団
蝶々夫人	2016. 3. 12	川西市みつなかホール 主催：みやこオペラ京都	指揮：金丸克己、演出：澤脇達晴、ピアノ：西尾麻貴、合唱指揮：高谷光信、蝶々夫人：小椋史絵、ピンカートン：チョン・キヒョン他
〈学内教育活動〉			
オペラ研究2 オペラ「子供と魔法」と「あまんじゃくとうりこ姫」	2016. 2. 26・27	名古屋西文化小劇場	第38回名古屋芸術大学定期オペラ公演演出 指揮：山田正文、演出：澤脇達晴、出演：声楽コース学生、演奏：ピアノ：蒔田裕也、フルート：初山佳奈、パーカッション：手嶋莉子

## 2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 ■有 □無

授業科目名 オペラ研究 2		今年度のオペラ公演から、声楽を主専攻としている学生は全員参加できるようにした。そのため下級生であってもレベルによっては役を与えることにした。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
今年も話題となっている外国オペラや日本の創作作品を題材として選び学生のオペラへの関心を高めるように努めた。	教材は、林光作曲「あまんじゃくとうりこ姫」いたずら好きの子鬼のあまんじゃくがひよんなことからうりこ姫を悪い殿様から助け出す民話をもとにしたオペラ。ラベル作曲「子供と魔法」いたずらっ子があたり次第壊していた家具やいじめていた小動物から反撃をされるが子供は単にさびしくてそれをまぎらわすための行動であったことを知ってこの子は本当はいい子なんだというオペラ	
授業科目名 声楽研究		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
今年も呼吸法についての知識を高める努力をした。特に体のどこに息を吸うのか、またそれ以上に息の吐き方の重要性を指導した。各学生とも着実に成果が上がった。	イタリア古典歌曲集 1、2、3	
授業科目名 大学院		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
今年の院生は古典題材の歌唱に適した声質の学生であったためにヘンデルとバッハの作品を題材として選んだ。細かい音の歌唱力と表現力をつけるために大変効果があった。	ヘンデルオペラ「アルチーナ」、バッハカンタータ	

## 3. 学会等および社会における主な活動

名フィル新進演奏家オーデション審査員	2015. 10. 29	主催：名古屋フィルハーモニー交響楽団
--------------------	--------------	--------------------